

みなかぜ通信

vol.22 冬号

H30.1.31 発行



明けまして おめでとうございます

巻頭言

新年明けましておめでとうございます。

平素は当院をご利用いただき、また当院にご協力いただきありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

さて精神科医療は現在大きな転換期を迎えております。従来の入院治療から、地域移行・在宅医療の推進という国の方向性がございます。当院としても精神障がい者の社会生活を支えるために、より良い医療の提供や地域との連携に努めて参ります。また患者さんの訴えに真摯に耳を傾け、信頼できる仲間たちと共に、患者さんに選ばれる医療機関を目指しています。今年も患者さん、地域の皆様に信頼され、愛される病院作りに取り組んで参ります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

みなかぜ病院 一同



医療法人せいわ会 **みなかぜ病院**

発行責任者 院長 堤 啓

〒819-1129 福岡県糸島市篠原西 1-14-1

TEL 092-322-3261 URL <https://www.minakaze.jp/>

【病院理念】

快適な医療環境と患者本位の医療サービスを提供します。

【基本方針】

- 患者とご家族の皆様が安心できる医療環境づくりに努めます。
- 地域と連携し、社会貢献に努めます。
- 患者の社会復帰と自立に向けた支援に努めます。
- 医療従事者として自己研鑽に努めます。
- 安定した病院経営基盤の確保に努めます。



日本医療機能評価機構
認定第 JC1945 号

病院モニター制度

昨年より始まった「病院モニター」制度を今年も行うことができました。病院モニター制度とは地域の皆様の第三者的な立場で直接ご意見を伺い、そのご意見を反映してより良い病院運営に役立てるための制度であります。今回の病院モニターも地域の皆様を中心として区長・民生委員の皆様にもご参加して頂きました。我々としても近隣の住民の方に精神科の病院の中をしっかりとみていただき、色々なことを知っていただければと思い、院内をご案内させて頂きました。ご参加いただいた皆様にはアンケートにもご協力いただきましたが、ご意見としては『暗く重たいイメージを持っていたので、説明を聞いたり見学をすることで、これまでとは印象が変わりました。もっとたくさんの方に参加してもらったら良いと思います。』『2年続けてモニターに参加させていただいて、昨年よりも落ち着いて院内を見学することが出来ました。』『精神科としての病院のイメージが変わりました。』『病棟は明るく清潔な印象でした。余計なものは何もなく、病棟は静かな感じがしました。』『入院患者さんへの気遣いに感心しました』ということで、非常に温かいお言葉をいただき、光栄な気持ちでいっぱいになりました。この度の病院モニターを通じて改めて地域の方々が心の問題を気軽に相談できるような、敷居の低い開かれた病院を、そして地域医療機関と協力し、最善の医療を提供できる病院を目指して行くべきであると感じました。これからもみなかぜ病院は地域の皆様と共に歩み・成長できるように頑張っ



※病院概要の説明風景



※デイケア作品の鑑賞



※厨房の見学風景

クリスマス会

1 病棟

12月25日に行いました。数日前から飾り作りを行い、当日に飾り付けを行いました。患者さんが一生懸命作ってくださったおかげで、綺麗に病棟を飾り付けることができました。クリスマス会ではクリスマスソングを皆さんで合唱し、茶話会ではお菓子やジュースを嬉しそうに召し上がっている表情が印象的でした。続くビンゴゲームでは景品を当てようと必死な方、景品を当てて満面の笑みを浮かべる方など様々な表情が見られました。病棟全体で作り上げたからこそ、素敵な会を過ごすことができました。



3 病棟

12月21日、クリスマス会を行いました。今年も飾り付け、買い出し、準備から患者さんが自ら行いました。会当日、「席は自由に座っていいよ」とスタッフが患者さんに伝えると、「ここ座っていい?」「ここにおいでよ」などの声掛けを行い、患者さん同士が配慮し合う様子を見ることが出来ました。例年行っているコーラスの発表は、「雪の降る街を」を無伴奏で披露しました。伴奏無しの合唱は初めての取り組みでみんな緊張していましたが、最後まで何とか歌いきる事が出来ました。コーラスメンバーも満足そうに「どうやった?」と周りの患者さんに聞いていました。その他、ジェスチャーゲームやクリスマスクイズ、ビンゴゲームをスタッフと共に行い、最後まで笑顔の絶えないクリスマス会となりました。

2 病棟

クリスマス会に向け、患者さんを中心とした内容を決めるミーティングからスタートし、ひとりひとりが積極的に飾り作りや飾り付けを行っていました。当日は、司会進行も患者さんが担い、患者の皆さんで考えたケーキ・紅茶の提供、クリスマス曲の合唱、スタッフの出し物、ビンゴゲームのイベントが行われました。「美味しいね」とケーキを食べる方、体を揺らし手拍子を打ちながら歌う方、大きな笑い声を上げる方、ビンゴで一喜一憂する方など会場は笑顔に溢れ大変な盛り上がりを見せていました。会が終わり数日経っても「楽しかった」「またしたい」などの声が多く聞かれ、みなさんの心に残る会となったのではないかと思います。



5 病棟

病棟のクリスマス会に向けて自分たちで作成したクリスマス飾りをみんなで飾り付けて、12月20日の午後クリスマス会を開催することが出来ました。クイズや、あみだくじで盛り上がりましたが、何よりも喜んであったのは空くじなしで景品が当たるということで、「あんたは何が当たったと?」「靴下たい!」「タオルやった!」などなど言葉が飛び交いみなさん楽しんでありました。最後にクリスマスソングを合唱し楽しいクリスマス会は、無事終了しました。



防災訓練



防災訓練は、みなかぜ病院長を自衛消防隊長とし昼間想定と夜間想定の年間2回の訓練を行っています。今年度は糸島消防署と合同訓練を行い、避難誘導・初期消火・通報訓練・搬出訓練・非常放送訓練を行いました。消防署の方々には放水訓練とダミー人形を使用した救助訓練を行っていただき、訓練後には消化器訓練や煙体験なども行いました。特に煙体験では10cm前も見えないほど視界が悪く、より緊張感のある訓練を行うことが出来ました。現在は火災を想定した訓練を実施していますが、今後は水害・地震なども想定して訓練するように致します。



防災対策委員会 三坂浩一

職員紹介リレー

ハイタッチ!!



氏名：山路 友之
部署：作業療法室
趣味：温泉巡りをよくしています。



一言：まだ不慣れな点もありますが一生懸命頑張りますので宜しくお願い致します。

編集後記

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。お正月はゆっくり過ごせましたか？寒い季節になり乾燥する時期となり、インフルエンザなどが流行りだしてくるのでくれぐれも体調管理には気を付けてお過ごしください。